

★★ The Future We Want

Name : 渡邊 莉乃 Age : 11 Date : 5月28日

私は、地球を救いたい。自分の将来、未来の子供達、そして他の生物のために本当の地球にもどっていききたい。今、自分の時代に来ることを決してあきらめることなく、私は、行動していききたいと思う。

今、多くの生物たちが絶滅している。地球上の大家族の一員である生物たちが絶滅していくところを見たくない。でも、現在の地球は、生きていくにはとても住みにくい場所になってしまっている。そして、そのことは私達人間も感じているはずである。しかし、その住みにくくなった地球にしたのは、私達人間が、自然を破壊してしまったからだ。

自然に生かされていることを、私達は忘れてしまったのかもしれない。私達は、植物の光合成によって、酸素を供給されている。それから、自然の姿を見たり、感じたりすることで、心をいがせてもらい、楽しませてもらっている。そんな自然に生かされているから、もっと自然に感謝しなければならぬのに、私達は危害を加える一方だ。何んぞ危害を加えてしまうのか。この場では反撃をしてみないから？ 文句を言わないから？ 弱い者のいじめと

★★

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

同じだ"と思う。私は、自然に申しわけない気持ち
でいっぱいだ。

私の住む日本は、水を安心して飲める。それは、衛生
施設やダムの数が多く整っているからである。これは、
日本が豊かだから施設を整えることができてい
るのだ。

日本をはじめ、工業の発展で豊かになった国々がある。
ただ、豊かになった国々では、工場からは煙をたくさん
出し、車は排気ガスを出し、エアコンを放出してしまった。
その傷の一つであるオゾン層は、今の技術では、直す
ことは出来ない。このようになってしまったせいで、
世界の人々に迷わくをかけることになった。

今まで人間は世の中を便利にしたいという気持ちがい
っぱいだったから、自然を守ることは手が回らな
かったのかもしれない。また、恵まれた生活をしていても、
さらに物にこだわる人間の欲深さが自然を守る
ことをあきらめ、自然を破壊し続けることになった
のだ"と思う。地球上の恵まれない人々、生物たちに
私達は本当なら、この幸せと、豊かさを分けとあげな
ければいけない。これはきっと、私達が欲の深い

